

### 第3回 就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議 議事概要

---

日時：令和2年12月25日（金）13時から13時20分まで

場所：オンライン開催

出席者：

議長	藤井 健志	内閣官房副長官補（内政担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長
副議長	林 幸宏	内閣府政策統括官（経済財政運営担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長代理
	伊原 和人	厚生労働省政策統括官（総合政策担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長代理
構成員	寺岡 光博	内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室次長
	前田 一浩	総務省大臣官房総括審議官
	石田 優	国土交通省総合政策局長
	松尾 浩則	農林水産省大臣官房審議官（兼経営局）【代理出席】
	河西 康之	経済産業省大臣官房審議官（経済産業政策担当）【代理出席】
	村上 敬亮	中小企業庁経営支援部長【代理出席】
	御厩 祐司	内閣府政策統括官（政策調整担当）付参事官（青少年支援担当）【代理出席】
	根本 幸枝	文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課長【代理出席】
	村瀬 佳史	内閣府大臣官房審議官（経済財政運営担当）兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室次長

#### （議事次第）

1. 開会
2. 議事
  - ・ 就職氷河期世代支援に関する行動計画2020（案）について
3. 閉会

#### （配布資料）

- 資料1－1 就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議の開催について（一部改正案）
- 資料1－2 「就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議の開催について」の一部改正について 新旧対照表
- 資料2 就職氷河期世代支援に関する行動計画2020（案）

---

(概要)

(1) 内閣府政策統括官(経済財政運営担当)兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長代理から資料1について説明

- 「就職氷河期世代支援の推進に関する関係府省会議」の設置規定について、構成員の名称変更(内閣府政策統括官(共生社会政策担当)から内閣府政策統括官(政策調整担当)への変更)を反映している旨、説明があった。

(2) 事務局説明

- 資料2「就職氷河期世代支援に関する行動計画2020(案)」について事務局から説明があり、出席者から特段の異議は無く、原案のとおり「就職氷河期世代支援に関する行動計画2020」(以下、行動計画2020)が決定された。

(3) 意見交換

- 国土交通省総合政策局長より、船員への就職を促進するためのリカレント教育の取組、国土交通省における就職氷河期世代の方々の国家公務員の中途採用の取組について発言があった。
- 総務省大臣官房総括審議官より、地方での雇用機会の創出や地方への人の流れの創出の取組、地方公務員の中途採用に関する取組について発言があった。
- 厚生労働省政策統括官(総合政策担当)兼内閣官房就職氷河期世代支援推進室長代理より、コロナ渦における対策の重要性、オンラインでの相談対応等の取組、データの収集・整理を踏まえた施策の検証・報告、都道府県・市町村プラットフォームの取組、当事者・家族の声を聴きながら支援に取り組むことの重要性について発言があった。

(4) 内閣官房就職氷河期世代支援推進室長から挨拶

- 行動計画2020のとりまとめについて、関係府省の尽力に感謝。
- 行動計画2020に沿って、「令和4年度までの3年間で650億円を超える予算の確保」に引き続き取り組み、「3年間で正規雇用者30万人増」の目標達成を図っていきたい。
- 行動計画2020に関し、今後以下3点に取り組むようお願いしたい。
  - ・第1点目として、これまで行動計画に基づいて実施した施策の実績のフォローアップを着実にいき、政策の成果をしっかりと発信いただきたい。その上で、今後の施策の改善・見直しにつなげていただきたい。
  - ・第2点目として、目標達成に向けて、先の経済対策・令和2年度第3次補正予算や令和3年度予算について、予算成立後、計画的かつ速やかに執行できるよう今から準備を進めてほしい。

- ・第3点目として、特に事業実施に当たり、新型コロナウイルス感染症の影響の中で支援団体等とも連携して、支援策のオンライン化を一層進めてほしい。
- 行動計画2020を新たな出発点とし、施策を着実に進めつつ、改善が必要な施策は随時見直していく必要がある。関係府省には、引き続き積極的に就職氷河期世代の方々への支援に取り組むことをお願いしたい。